



食欲の秋！炊飯器の内釜ごと教室に持参された昼食のごはん。  
\*名案ですが寮の備品持出しは規則違反です。

10月に入りました。「あの暑さはいったいどこへ？」と思うくらいに季節が一気に入れ替わり、特に朝夕は、日本人の私たちでも「肌寒い」と感じるようになってきました。一方で、日中はエアコンいらずの過ごしやすい日々が続いており、実習生の皆さんも、集中して日本語学習に励むことが出来ています。校舎内の廊下や階段を歩きかう皆さんの足取りもどことなく軽やかで、研修センターにも「勉学の秋」が到来しています。

## あじけんスコープ Vol.124 ～不正行為は見逃しません！～

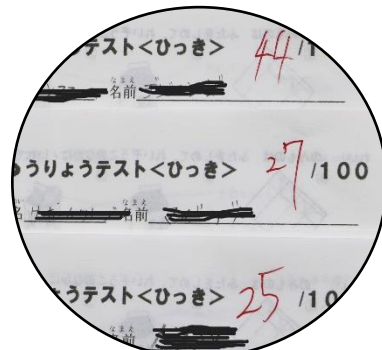
修了テストを受ける実習生の皆さん



BEFORE



AFTER



今月のあじけんスコープは、2週間前に起こった修了テストでの不正行為をレポートさせていただきます。今回のカンニングは、テストの採点結果から発覚しました。テストを採点していたクラス担当講師が、実力にそぐわない高得点を取った3名の答案用紙を不審に思い、その日の内に別室にて再テストしたところ右上の写真の通り、実際には3人とも約半分程度の得点しか上げる事が出来ませんでした。再テスト後は、本人たちにテストの得点を提示して、カンニングの事実を認めさせて、不正を行えば実習先での人間関係で最も大切な「信頼」を失うことになることを母語を通じて指導し、反省文も書いてもらいました。学習成果を正確に評価するため、また日本人の規範意識の高さを体感してもらう意味でも、これからも不正行為に対しては厳しく対処していきます。

## 今月の実習生

今月は、教室で珍しい上着を着ていると話題になったフィリピン人実習生 RICOHERMOZO REYMARK PENARROYO (レイマーク) さんを紹介します。レイマークさんが着ているのは、いわゆる日本のジャージ。右胸には漢字で「田勢」との刺繍があることから明らかです。入手経路が気になったので、早速インタビューしてみました。

因みにこの名前は「たせ・たせい」と読み、福島県や山形県で比較的多く見られる姓だそうです。



はじめまして、私レイマークです。このジャージはフィリピンで500ペソ(1315円)でかきました。私はこのかんじがきになってのみをしなくてもとてもきれいでした。かがかきました。フィリピンでオートバイのるときいつもかきました。

# あじけん流日本語授業

## ～『感じがいい日本語』を使用した授業～

今月のあじけん流日本語授業は、新しく出版された日本語テキスト『今日からはじめる 感じがいい日本語 (Gakken)』(写真①)を使用した授業を紹介します。このテキストは、日本人とのコミュニケーションを意識した教材です。実習先や近所の日本人と仲良くなりたいが、日本語でどんな風にコミュニケーションをとった方がいいのかといった課題の解決のヒントになる教材です。このテキストを使うことによって実習生の日常生活での会話力のレベルアップを図ることができます。

今回の授業では、Unit 2「自分から話しかける」より L10「いい天気ですね」L13「そのTシャツ、どこで買ったんですか」を取り上げました。まず、L10「いい天気ですね」を学習し、「おはようございます」などだけではない自然な挨拶を練習しました。その他、「がんばってるね」などと言われたら、「ありがとうございます」と返答することなども学習しました(写真②)。次に、L13の「相手が身に付けているものなどで気になったものについて質問をしてみる」を学習しました。「その時計、素敵ですね。どこで買ったんですか？」などです。また、その返答の仕方も学びました。「そうなんですか。私もほしいです。」や「そうですか。それは私の国でも有名です。」「そうですか。私も好きです。」などの返答を学習し(写真③)、練習しました(写真④)。

実習後も日本で長く生活したいと思っている実習生も増えてきました。実習期間だけでなく、その後も日本での生活がよりよくなるよう、実習生の会話の質の向上を目指していきたいと考えています。



写真1:『今日からはじめる 感じがいい日本語』



写真2:実習先を想定して練習しました

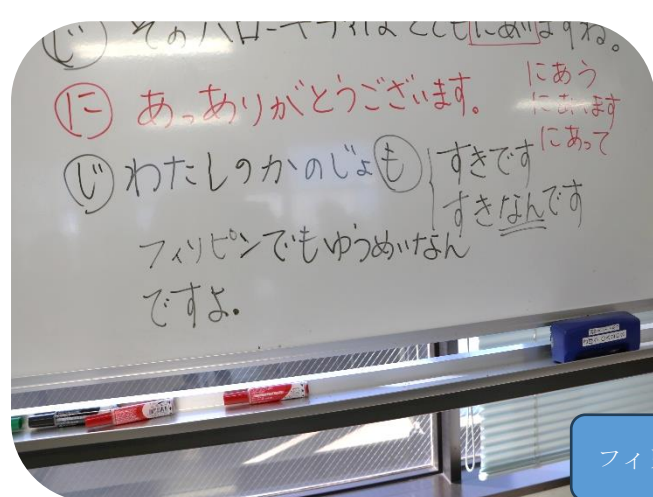


写真3:返答の練習も学習しました



写真4:学習した日本語で練習